

平成24年度 事業報告



玉野総合医療専門学校

21世紀の医療・保健・福祉のスペシャリストを育成します。



「学・術・道」の校是のもと
21世紀社会の医療・保健・福祉・介護のニーズに応えられる
専門職者育成を目指して、国家試験の全員合格を目標に全学を
挙げて取り組みました。

また、教育支援の一環として基礎学力の向上、
動機付けのためのリメディアル教育を取り入れ
一定の成果が見受けられました。

玉野市と(学)加計学園の包括協定をもとに地
元に根付いた学校を目指す共に地域との連携を
深める活動を展開しました。

入学定員確保のため教職員一丸となって広報
活動に取り組みました。

玉野総合医療専門学校 校長 高井 研一

教学環境の整備

■教育支援の実施

新入生の学力を把握するために4月に基礎学力試験を実施し、各学科で必要となる基礎学力の向上を図るために副校長および教務主任を中心として、リメディアル教育を実施しました。1年前期に学科の特色に合わせた特別授業を行い、一定の成果が見受けられました。

■新入生宿泊研修の実施

昨年に引き続き、玉野スポーツセンターで新入生合同宿泊研修を行いました。

今年度は、卒業後も役に立つものとして、マナー研修を取り入れました。また、学科の枠を超えたグループによるレクリエーションを行うことで、共に本校の学生であることの連帯感を養いました。

■国際交流・海外研修の実施

海外の教育交流提携校からの研修生を受入れ、学生主体による交流を図り、国際理解・協力の一端を経験させました。

また、9月には海外研修を実施し、アメリカ合衆国における医療・福祉の考え方や実践および文化に触れることで、より国際感覚をもった医療・福祉の人材の育成を行いました。

■教育・進路懇談会の実施

学校と家庭を結ぶ架け橋として「教育・進路懇

談会」を実施しました。学校と保護者がそれぞれの環境下での学生の現状について連絡を取り合うことで、学生の変化を早期に感じ取り、学校、保護者と連携した適切な指導に役立てることができました。

学内環境整備

■外壁の大規模補修の実施

平成10年に開校して以来、14年が経過し、外壁の傷みが増してきました。そこで、壁全体の補修を行い、医療・福祉系の専門学校に相応しい清潔感のある白壁とオレンジの屋根の校舎が復活しました。

■健康管理室の充実

学生は、様々な悩みを抱えています。学生が自らの悩みや相談を受けやすくするため、カウンセリングの充実や相談窓口の多様化など、学生の福利厚生に努めました。

■スクールバスの運行維持

岡山県内各所から通学する学生の便宜を図るため、岡山駅並びに倉敷駅、茶屋町駅間のスクールバスの運行を継続し、通学し易い環境の維持に努めました。

■教室等の環境整備

すべての教室にプロジェクタ、DVD、TV等を整備し、さまざまなメディアを活用した、より分かりやすい教材による授業が行える環境の整備が完了しました。また、学生が憩う学生ホールでは、空間環境の整備を行いました。

■災害時の避難および連絡体制の整備

玉野市と連携し、津波などの大規模災害を想定した避難誘導および緊急連絡体制の整備を行いました。更に、学生の安全確保に努めます。

平成25年度以降に向けて

■関連高等学校との連携

岡山理科大学附属中・高等学校および英数学館高等学校からの実習生の受け入れや本校教員を講師として派遣しました。

■保健看護学科のカリキュラム変更

保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正に伴い保健師の教育内容が変更されました。保健看護学科のカリキュラムがより充実した授業となるよう継続した授業改善を行います。

■介護福祉学科の改編

平成19年度の法改正により「介護福祉士」の国家資格の要件が変更され、平成23年度入学生より国家試験受験資格となりました。また、平成24年度以降、実務経験者が国家試験を受験する際、受験資格として3年以上介護等の業務に従事した者であって厚生労働大臣の指定した養成施設等において6カ月（600時間）以上介護福祉士として必要な知識及び技能の修得が課せられることとなりましたが、厚生労働省の検討会で、内容等の変更及び実施時期の延期が盛り込まれ、法改正により、実施時期が平成27年度に延期されました。

本校では、実務者が国家試験を受けるための養成施設等の認可が受けられるよう、専攻科等の設置を継続して検討します。

地域との連携等

■地元教育機関との連携

玉野市内等の高等学校との積極的な交流、連携を目指し、今年度も昨年に引き続き、市内中学校2校と市内の高等学校1校で福祉の授業を実施しました。

■公開講座等の充実

本校では、毎年3回の公開講座を実施しています。玉野市民等の熱意に対して保健・医療・福祉分野の情報を幅広く積極的に提供しました。

また、玉野市生涯学習センターおよび公民館での出張講座等も積極的に行いました。

■玉野市内の行事への参加

玉野市で開催される「たまの・港フェスティバル(5月)」「かつからか祭り(8月)」等の行事に学生および教職員が積極的に参加しました。

また、10月に開催する学校祭「優勇祭」に市民団体等の参加を呼びかけ、多くの市民の方に参加して頂きました。

学生募集

- (1)入試制度の見直し
- (2)職業訓練生委託事業の実施(介護福祉学科)
- (3)地元の高等学校との連携強化
- (4)入学金減免制度実施(専願学生確保のため)
- (5)スクールバス運行の継続



- (6) J R宇野駅、茶屋町駅への看板設置
- (7)オープンキャンパスの充実
- (8)テレビCMの実施

就職活動支援

■保健看護学科

就職担当教員による県内全域の主たる病院施設等への訪問および既卒者による各自の就職先の紹介、卒業前と就職後の各自の意識の違いなどに関する意見交換会を開催しました。

■介護福祉学科

就職担当教員による県内施設への求人状況の問い合わせを行いました。

■理学療法学科・作業療法学科

就職担当教員による県内外の本校実習施設および病院施設等への問い合わせを行いました。

主な行事

4月 4日	入学式
4月 5日	前期講義開始
7月27日～ 8月 6日	前期試験期間
8月 7日～ 9月 2日	夏期休業
9月21日	後期講義開始
10月20日～10月21日	学校祭
12月25日～ 1月 4日	冬季休業
1月22日～ 2月 4日	後期試験期間
3月10日	卒業式
3月21日～ 3月31日	学年末休業

学生・教職員数

■在籍学生数

(平成24年5月1日現在)

課程・学科名		入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
医療専門課程	保健看護学科	40	43	160	159
	理学療法学科	40	40	160	148
	作業療法学科	40	30	160	104
	計	120	113	480	411
教育・社会福祉 専門課程	介護福祉学科	40	17	80	41
	計	40	17	80	41
合 計		160	130	560	452

(単位：人)

■卒業生数等一覧

(平成24年度)

区分	卒業生	就職希望者 A	就職者 B	就職率 B/A	進学者	退学者・ 除籍者	休学者	留年者 ※
玉野総合医療専門学校	82	82	72	88%	0	32	9	36

※ 修業年限を超えて在籍している学生数 (平成25年4月1日現在)

(単位：人)

主な就職先	倉敷中央病院、心臓病センター榊原病院、岡山大学病院、岡山旭東病院、慈圭病院 鳥取大学医学部附属病院、岡山リハビリテーション病院、吉備高原リハビリテーション病院 他
-------	--

■教職員数

(平成24年5月1日現在)

校長	副校長	教員	教員 計
1	2	30	33

事務職員
8

(単位：人)

財務関係

■消費収支

(単位：千円)

年度 科目	24年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入	472,895	480,638
補助金収入	25,906	26,084
その他収入	21,855	17,506
帰属収入合計	520,657	524,228
基本金組入額合計	△ 3,872	△ 1,272
消費収入の部合計	516,785	522,956
人件費	372,374	440,377
教育研究経費	177,835	149,224
管理経費	44,215	46,180
その他支出	0	23
消費支出の部合計	594,423	635,804
